

団体名 沖縄県立南風原高等支援学校	連絡先 TEL : 098-889-3668 Eメール : xx330213@pref.okinawa.lg.jp
----------------------	--

## 1 実践事項 (②今年度の実践)

タイトル：「地域社会と連携した地域社会に貢献できる人材の育成と職業教育」

## 2 実践内容

本校は「産業科」として設置されており、必要な学力＝働く力として、就職や社会自立を目指した職業教育に重点を置き、教育活動を展開している。今年度、沖縄県教育委員会から各県立学校へスクールミッションが掲げられることになり、校長の学校経営方針の下、全職員で目指す生徒像の具現化へ向けた取り組みを行うことにした。

スクールミッションの「自主・自律」「社会貢献」をキーワードに、地域社会に貢献できる人材の育成に努めたい。

### 【南風原高等支援学校スクールミッション】

自主・自律	自らが主体であるという自覚と責任をもち、行動できる力を身につけ、自己実現に向かって粘り強く努力する生徒の育成
社会貢献	地域の学校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創造する意欲をもった生徒の育成

## 3 説明資料

### (1) 南風原町内の施設での清掃実習

授業名：流通・サービス (トータルクリーニング)

清掃場所：南風原町文化センター、津嘉山公民館、南風原町総合保険福祉防災センターちむぐる館  
校内での清掃に関する基礎学習を、実際の公共施設で実践することができ、地域の中で働くことの意義を学習することができた。



### (2) 地域就労実習 (学校近隣の飲食店で、実際に働きながら就職へ向けた学習を行う取り組み)

授業名：農業 (食品加工)

場所：そば屋、パン屋、弁当店、スーパー等  
地域の企業の中で実際に働く経験をする中で、社会の中で働く自信をつけることができた。



### (3) 子ども食堂へかぼちゃマフィンを提供

授業名：農業 (食品加工)

提供先：南風原町内の子ども食堂2カ所 (120食提供)

清掃実習の際、ちむぐる館で子ども食堂を開催していることを知り、かぼちゃマフィンを提供させて頂いた。

マフィン製造の際、南風原町商工会から情報を頂き、規格外野菜をペースト加工し販売している「大城野菜生産農園加工所」の協力を得て、南風原かぼちゃを使用したマフィンを製造することができた。製造したマフィンを地域の方々に喜んで頂くことで、自分たちが地域社会に貢献できる存在であることに気づくことができた。



## 4 成果

- (1) スクールミッションが示されたことにより、校長の学校経営方針の下、目指す生徒像の具現化へ向けた教育活動の充実を図ることができた。
- (2) 本校は、普通高校併設のため、職業教育を行うための施設・設備が手狭であることが課題であった。地域の施設や企業と連携を図ることで、地域資源を活用した職業教育の充実を図ることができた。
- (3) 「自主・自律」「社会貢献」をキーワードに、地域での経験・体験を積み重ねることで、自分が社会の中で必要とされる存在であることに気づき、生徒の自己有用感・自己肯定感の向上を図ることができた。

## 5 課題

- (1) 今年度の取り組みをさらに発展させ、地域社会の方々と連携した職業教育の充実を図りたい。
- (2) 地域の方々の協力のもと、実施することのできた様々な活動を教育課程の中に位置づけ、学年進行に応じて発展的な学習ができるよう計画 (Plan) → 実践 (Do) → 評価 (Check) → 改善 (Action) を確認していきたい。